

平成29年度 情報技術基礎

教科(科目)	工業(情報技術基礎)	学科(コース)・学年	土木科・1学年
使用教科書	情報技術基礎(実教出版)		
副教材等	関数電卓 計算技術検定演習3級(令文社) 情報活用ドリル(中級)(プロフェンシー検定協会) よっしゃ合格君 P検3級版(プロフェンシー検定協会)		
履修単位(時間)	2単位(70時間)	履修条件	必修

1. 学習目標

<p>○社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解させるとともに、情報技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ、情報及び情報手段を活用する能力と態度を育てます。</p> <p>○授業を通し、「計算技術検定3級」「ICTプロフェンシー検定3級」の取得を目指します。</p>
--

2. 指導の重点

<p>○情報モラルを身に付け、情報および情報手段を主体的に活用する能力を身につけます。</p> <p>○基本的な論理回路やコンピュータの仕組みについての理解を深めるよう留意します。</p> <p>○流れ図やプログラム言語を理解し、目的に応じてプログラムが作成できる能力を身に付けます。</p> <p>○専門科目や実習等で必要な関数電卓の操作方法、およびワープロソフトなどを用いて情報活用ができる基礎的な知識や技能を確実に身に付けます。</p>

3. 学習の計画 4. 評価規準と評価方法

学期	学習内容	学習のねらい	学習活動(評価方法)
1学期	基礎的な計算力の向上 計算技術検定3級取得に向けての問題と演習 産業社会と情報技術	<p>○関数電卓を用いた四則計算、関数計算、実務計算を習得します。</p> <p>○計算技術検定3級取得に向けて副教材等を用いた問題演習を行います。</p> <p>○情報化社会の現状を知り、情報通信機器などを取扱う際の留意点や技術者としてのモラルやセキュリティ管理等を理解します。</p>	<p>・課題演習、小テスト定期考査等により、総合的に評価します。</p>
2学期	ICTプロフェンシー検定 3級取得に向けての問題と演習	<p>○ICTプロフェンシー検定3級取得に向けて副教材等を用いた問題演習を行います。</p>	<p>・演習、小テスト定期考査等、総合的に評価します。</p>
3学期	コンピュータの基礎 I コンピュータの基礎 II コンピュータシステムと情報の活用 2 およびコンピュータ制御の基礎 パソコン演習 ① Word で様々な文章の作	<p>○コンピュータの動作原理を理解するとともに、n進数による数値表現と相互変換を学びます。</p> <p>○基本的な論理回路を理解し、コンピュータの基本構成を学習します。</p> <p>○ハードウェアとソフトウェアの視点からコンピュータシステムに関する知識を修得します。</p> <p>○ Word、Excel、PowerPoint の学習</p>	<p>・演習、小テスト定期考査等、総合的に評価します。</p>

